



桜一第29号
令和5年10月2日

桜岡小学校ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sakuraoka/>

上郷宿泊体験学習を終えて

～自分をレベルアップ! 体全体を使って、自然を感じよう!

みんなで最高の思い出を作ろう!～(4年上郷のテーマ)

副校長 原田 美智子

9月に入っても暑い日が続いていましたが、やっと秋らしい涼しさを感じられるようになってきました。

先日、4年生と一緒に上郷宿泊体験学習に行ってきました。9月とは思えない猛暑を少しだけ遮ってくれる木々の下を、張り出した根っこや、ブンブン飛んでいるハチを避けながら、皆で進んでいきます。ハイキングの出発地点の氷取沢までは、学校からバスで20分ほどですが、上大岡とは全く違う景色に、「横浜じゃないみたい。」「これぞ、自然だ!」と感激していました。疲れても、暑くても、自分たちで考えた上郷のテーマを、身振りを付けながら大きな声で唱え、友達と励まし合って歩く姿が頼もしかったです。しおりを見て次の行動を確認し、実行委員の話をよく聞いて、自分たちの力で創り上げた2日間を、今後の学校生活に生かして行ってほしいと思います。

運動会の練習も佳境に入ってきました。休み時間には、リレーの選手が声をかけ合ってバトンパスの練習をしたり、応援団が大声でエールの練習をしたりしています。そんな中、6年生の廊下に掲示してある「騎馬戦と心残りの 鰯雲」という俳句に目が留まりました。去年の運動会の騎馬戦で負けた悔しい気持ちを詠んだ句です。しかし背景は、真っ青な空に並ぶ万国旗と、飛んでいく風船。悔しかった気持ちをバネに、今年は頑張ろうという前向きな気持ちが感じられます。さらに、秋の季語である「鰯雲」に弱かった自分を重ねているのかなと考えると、1年間でどんな成長をして、今年はどんな対戦を見せてくれるのか、わくわくします。子どもたちは、勝った喜びも、負けた悔しさも、全てを成長の糧にして、ぐんぐん育つ力をもっています。今年も、子どもたちのいろいろな思いが詰まった運動会になるとと思います。一人ひとりの成長を楽しみに、一緒に声援を送っていただけたら幸いです。



気合を入れて応援だ!



ダンス練習も頑張っています!



休み時間もリレー練習